

徳之島町郷土資料館だより

令和2年7月1日発行 第5号

○水中遺跡の調査について

徳之島町では、隣接する天城町と伊仙町の文化財担当者や島内のダイビングショップの連携・協力を得ながら、埋蔵(まいぞう)文化財の調査の一環で、水中遺跡の調査を2017年度から行っています。

2019年1月26日～2月24日まで生涯学習センター1階のホールで、パネル展『徳之島の水中遺跡 - 水中文化遺産(いさん)調査の成果から -』で、2018年度途中までの調査成果を展示しました。

2019年度は、これまでに水中で確認されている船を停めるために用いる錨(いかり)の位置を海に潜ってGPSで記録を取り、その周辺の探索を行いました。船の積み荷や昔の人が使った道具のかけらが海岸に落ちているかを確認するために海岸部を歩いて調査しました。今年度は、過去3年間の調査成果をまとめる作業を主に行い、補足的な潜水調査も実施します。



金見海岸沖の潜水調査

※埋蔵文化財とは土地に埋蔵されている文化財のことで、水底に存在するものも含まれます。なお、埋蔵文化財は、法律(文化財保護法)で保護の対象となっています。

※※水中遺跡は、海や湖・沼などで常時もしくは満潮時に水面下にある遺跡のことを指します。

○これからの催し

郷土資料館体験学習講座 - ヤコウガイのアクセサリーを作ってみよう -

講師：池村 茂氏(工房 海彩)

場所：徳之島町生涯学習センター2階 多目的ホール

日時：令和2年8月8日(土)

※申込方法などが決まりましたら、町ホームページなどでお知らせします。



去年の講座の様子



アクセサリー完成品例

○かごしま無形民俗文化財（民俗芸能）伝承活動表彰について

令和元年度から、国・県・市町村指定の無形民俗文化財の伝承活動に、おおむね2年以上取り組んでいる児童・生徒に対し、伝承意欲を高め、後継者の育成を図るために表彰する新たな取り組みができました（表彰を受けられるのは一度だけ）。

令和元年度は、井之川夏目踊り保存会と池間棒踊保存会に所属する児童・生徒が表彰を受けました。

○学校における文化財伝承活動について

学校教育活動等における文化財の伝承の取り組み事例や史跡の活用事例が鹿児島県教育委員会のホームページ上で紹介されています。

令和元年度徳之島町からは神之嶺小学校、花徳小学校、手々小・中学校の事例が紹介されています。詳しくは鹿児島県教育委員会→文化財・スポーツ→文化財伝承活動等から

○平成29～令和元年度寄贈品一覧

2017～2019年度に当館へ郷土資料の寄贈がありました。寄贈された個人・団体は以下のとおりです（敬称略）。

寄贈者名	集落名	資料名
林 勇 様	亀津	石器 17 点、ランプ 2 点、ヤカン 1 点、その他 3 点
仲 弘吉 様	母間	足踏み脱穀機 1 点
中村 博子 様	花徳	写真（野生同・植物、風景）313 点
鹿児島県立徳之島高等学校 様	亀津	図書・民具など（前田記念図書館蔵）929 点
兼 繁男 様	母間	写真帳 1 冊、大工道具 1 式、卒業証書 1 点、勲章 3 点、その他資料多数

郷土資料のご寄贈ありがとうございました。今後、資料の整理などを行い、展示する予定です

○開館日などについて

開 館 日：毎週火曜日～日曜日（月曜日が祝日などで開館した場合、翌火曜日が休館となります。）

開館時間：午前9時から午後5時（入館は午後4時30分まで）

入 館 料：無料

※6月～10月は、台風の接近により、安全面等を考慮し、臨時休館とすることがあります。

※町の行事などで臨時休館となる場合は、事前に町のホームページなどでお知らせいたします。ご来館なさる場合は、事前にご確認下さいますようお願いいたします。

○その他

1. 企画展サトウキビとサツマイモ～島を支える農作物について～を開催しました。今年度も企画展を開催する予定です。詳細が決まりましたら、町のホームページなどでお知らせいたします。
2. 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和元年度の史跡巡りは中止しました。また、臨時休館や開館日等の変更にご理解いただきありがとうございました。

お問い合わせ

徳之島町郷土資料館 編集者：大屋 匡史

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津2918 徳之島町生涯学習センター3階

TEL：(0997) - 82 - 2908